



環の町 芳賀 129

がれきの搬入には事前申請が必要です

震災から約11カ月が経過し、旧芳賀高校では被災がれき処分のための搬出作業が続いています。一方で搬入の受付は、今年の9月30日まで継続して行います。

先月号でもご案内しましたとおり、被災がれきを搬入する場合は、事前の申請が必要となっています。必要書類を持参の上、環境対策課窓口までお越しください。申請内容を審査し、搬入承認書を発行します。

○事前申請時に必要なもの

- 1) 印鑑
- 2) り災証明書の写し
- 3) 解体・修繕工事に関する契約書または見積書の写し
- 4) 被災箇所の写真

○がれき仮置き場（旧芳賀高校）搬入受付

- 1) 受付日………日、月、火、金、土曜日
- 2) 閉鎖日………水、木曜日および雨天時
- 3) 受付時間………8：30～16：00（休憩：12：00～13：00）
- 4) 搬入できるもの…※震災により被害を受けた木くず、大谷石、コンクリートガラ、瓦、瓦下の粘土、石膏ボード、外壁材、ガラス、陶磁器、鉄くず ※品目ごとに分別してお持ち込みください。
- 5) 必要書類………り災証明書（原本）、搬入承認書（原本） ※搬入時に毎回確認させていただきます。

■環境対策課環境対策係 【☎028(677)6041】

工業団地 から こんにちは

芳賀工業団地 連絡協議会に登録している 企業をご紹介します。



壽堂紙製品工業(株) 芳賀工場

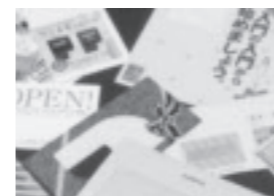
住 所 芳賀町芳賀台190
 電話番号 028(677)3711
 従業員数 115人
 本社住所 東京都板橋区弥生町60-4
 ホームページアドレス
<http://www.kotobukido.co.jp/>

壽堂紙製品工業(株)は、昭和22年に創業。昭和26年から現在の社名となり、平成元年に県内工場を芳賀工業団地に移転し、名称を芳賀工場としました。

封筒・のし紙・祝儀袋・掛紙・タオル包などの紙製品の製造販売を主な業務としています。

現在は、事業の7割程が封筒製造の業務で、芳賀工場では縦型の封筒を主に製造しています。

販売促進用封筒やオーダーメイド封筒など、顧客のニーズは多種多様で、製品ごとに加工ラインが必要になるそうです。封筒以外では、フック機能付名刺の台紙やインデックス付紙ホルダーの製造、古紙配合など環境保護に配慮した商品開発を積極的に行っています。



▲販売促進用封筒



▲オーダーメイド封筒

お話を伺った金田工場長代理は「主力商品である封筒・のし紙・祝儀袋は、日本では古くからこの日用紙製品を用いて心を伝える習慣があります。芳賀工場では、その心優しい伝統を守りながら、形態や装いに新しいアイデアをプラスしたものを製造し、常に多様化している時代のニーズやコストに見合った最善の製品を提供しております」と話してくださいました。

ウォーキングを楽しもう!! 健康ライフ

☆ウォーキングのポイント☆

①フォームをつかむ

悪い歩き方でウォーキングを続けていると、背骨や背筋がゆがんで、骨盤のゆがみを引き起こすことがあります。その結果、内臓が圧迫されて血行が悪くなり、疾患を招くこともありますので、右のイラストを参考に、正しい歩き方を身につけて効果的なウォーキングをしましょう。

②歩幅をチェックしてみましょう

一般的には、「自分の身長-100cm」が標準的な歩幅とされています。

例：身長165cmならば、「165-100=65cm」歩幅65cmが目安となります。

1 基本姿勢/背筋を伸ばして、まっすぐに立つ。

2 目線/10~15メートル先を見る気分で。
 3 顎/あごをひいて頭はまっすぐ。



4 背筋/肩の力を抜いてリラックス。ピンと身長を伸ばす感じ。腰の位置が上下にゆれないように。

5 腕/ひじは軽く曲げて、肩から腕を動かすようなイメージで、前後に大きくリズムカルに振る。

6 膝/膝はできるだけ曲げないで腰から前に運ぶ感覚で。

*寒い季節ですので、無理はせず、正しい姿勢と正しい歩き方で効果的なウォーキングを行いましょう。1人では運動を続けるのが難しいと思っている人は、町で運動教室を実施していますので、ぜひ参加してみてください。

■健康福祉課健康係【☎028(677)6042】

とちぎつばさの会

■生涯学習センター
 【☎028(677)0306】



集まれ 趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。

とちぎつばさの会は栃木県女性の海外研修終了者の会で、芳賀支部は現在9人で活動しています。

町づくり出前講座に登録をし、男女共同参画に関するオリジナルの紙芝居や朗読劇、手作りカルタなどを使っての啓発活動をしています。

また、男女共同参画の一環として父親の子育て参画啓発活動も実施しています。昨年は「父子（おやこ）desu イーツ」と題し、父子でロールケーキ作りをしました。

これからも男女共同参画を正しく理解していただくために創意工夫をしながら活動していきたいと考えています。

(文・小山佳子氏)